

平成30年度10月 訪問リハビリテーション研修会 報告

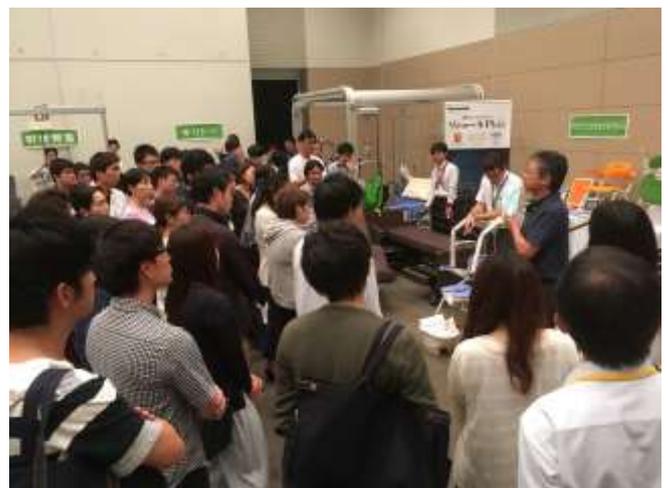
報告者 永原 真一

今年度の訪問リハビリテーション研修会は、10月6、7日の2日間、かごしま県民交流センターで開催いたしました。参加は41名（PT：22名、OT：15名、ST：4名）ありました。

今年度は、「主体性を育てる訪問リハの実践」についての講義を新たに加えた、全8講義で行いました。「主体性を育てる訪問リハの実践」では、対象者の本来有する強みに焦点をあて、強みを生かした生活目標やプロセスづくりをすることが必要であることを学びました。

また、今年度も同会場内にて福祉機器展示会が開催されており、「福祉用具・住宅改修について」の講義は、半分の時間を展示会場にて行いました。講義内で紹介のあった福祉機器についてのデモンストレーションを見聞きし、実際に福祉機器に触れ、訪問リハビリテーションに必要不可欠である福祉用具への知識を深めてもらう機会となっていたようです。

来年度もよりよい研修会を開催できるよう取り組んでいきたいと考えます。今後とも当研究会の活動へのご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



来年の3月10日（日）にも研修会を予定しております。

案内と申し込みは、これまで同様に一般社団法人鹿児島県理学療法士・作業療法士・言語聴覚士連絡協議会（POS連絡協議会）のホームページにて行います。来年1月下旬の案内となります。